



- ⚠ KLS-5Bについて垂直配管（調整器の出口側が下向き）を行う際は雨水等の浸入防止のため通気口キャップは「下」の文字が下向きになるように調整してください。

使用前点検

- ⚠ 調整器の取付工事終了時には、必ず液石法で定められたガス配管の気密試験を実施し漏れないことを確認してください。
- ⚠ 周囲に火気のないことを確認した後、配管内のエアパージを行ってください。
- ⚠ 調整器出口における調整圧力が2.30～3.30kPa 範囲内であること、設置された燃焼器具の入口圧力が適切であることを検査し、調整器が正常に作動していることを確認してください。
- ⚠ ガスの使用を停止し、閉そく圧力が3.50kPa 以下であることを確認してください。

4

維持管理

- ⚠ 安全のために調整器、容器等の周囲に物を積み上げないでください。
- ⚠ 取付けた状態で、漏えい試験及び調整器の調整圧力、閉そく圧力の点検・調査を法律で定められた頻度で行ってください。
- ⚠ 圧力低下を起こした場合は、入口側のストレーナが目詰まりしている恐れがあります。この場合は調整器を取り外し、ストレーナの清掃をしてください。（KLSB-32Fは除く）
- ⚠ 調整器は製造後7年経過したものは、性能低下が予測されますので交換期限までに必ず新品と交換してください。

5

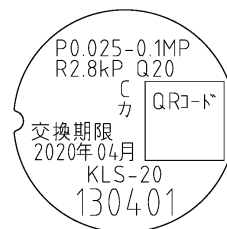
QRコード表示案内

調整器の銘板にQRコードを印字しました。下記に銘板の図とQRコードの読み取り内容を示しますのでご確認ください。（KLS-5Bには、QRコードを印字したシールを貼付しました）

【銘板の図】(例:二段二次調整器KLS-20の場合)

006,KLS-20,201304,202004,130401,,,,カツラ,ニダンニジ,20K,600520820,,,

006	メーカー番号
KLS-20	型式
201304	製造年月
202004	交換期限(202004:2020年4月を表します)
130401	製造番号(130401:2013年4月の1番ロットを表します)
カツラ	メーカー名
ニダンニジ	商品名 ニダンニジ:二段二次調整器を表します
20K	容量(20K:20kg/hを表します)
600520820	弊社工場の管理番号



LP ガス用

二段二次調整器

5kg/h	KLS-5B
10kg/h	KLS-10
20kg/h	KLS-20
30kg/h	KLS-30
32kg/h	KLSB-32

取扱説明書

製造元・販売元

株式会社 桂精機製作所

本社 〒221-0052 神奈川県横浜市神奈川区栄町1番地1
TEL (045)461-2334 (代表)

はじめに

このたびは、カツラ二段二次調整器をお買い上げいただき誠にありがとうございました。

この取扱説明書は製品説明・安全のために・設置工事・使用前点検・維持管理・QRコード表示案内の順に作成してあります。

お客様にLPガスを安全・快適に使用していただくため、液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律(以下、液石法と呼びます)、同法施行規則、告示並びに例示基準、LPガス設備設置基準及び取扱要領等の基準を厳守するほか、この取扱説明書を良く読んでLPガス設備の安全を図ってください。

なお、この説明書で や を付してありますが、 は禁止、 は警告又は注意を表したものです。

L Pガス用二段二次調整器（以下調整器と呼びます）は、自動切替式分離型一次用調整器又は二段減圧式一次用調整器からの中圧のL Pガスを燃焼器具に適切な圧力を供給するため、減圧・調整する機能を有するものです。

- ⚠ KLS-5B、KLS-10、KLS-20、KLS-30 は、（一財）日本エルピーガス機器検査協会の行う検査に合格した製品です。マークを確認してください。
- ⚠ 製品には「保証書」、「検査成績書」が同梱してありますので確認してください。
- ⚠ KLS-5、KLS-10、KLS-20、KLS-30 には、交換期限を明示したシールが貼付してあります。



（主な仕様）

項目		液化石油ガス用二段減圧式二次用調整器				
型式		KLS-5B	KLS-10	KLS-20	KLS-30	KLSB-32F
使用ガス		LPガス				
入口側接続		Rc1/2			呼び圧力20K 15Aフランジ	
出口側接続		Rc1/2	Rc3/4 (ユニオン)		Rc1 (ユニオン)	
整 圧 性 能	入口圧力	0.025～0.10MPa				
	容量	5kg/h	10kg/h	20kg/h	30kg/h	32kg/h
	調整圧力	2.30～3.30kPa				
	閉塞圧力	3.50kPa				
安全弁	作動開始圧力	5.60～8.40kPa				
	作動停止圧力	5.04～8.40kPa				
気密性能	入口側	0.15MPa				
	出口側	5.50kPa				

- ⊘ この調整器は、L Pガス専用の調整器です。L Pガス以外に使用すると機能が損なわれる恐れがありますので他の用途には使用しないでください。

⊘ この調整器は、工場で精密に組付けたものです。分解・改造するとガス漏れ等による事故発生の原因となります。絶対に改造しないでください。



⊘ この調整器は、衝撃を受けるとガス漏れ等の事故につながる恐れがありますので、絶対に叩いたりものを当てたり、重い物を落としたりして衝撃を与えないでください。

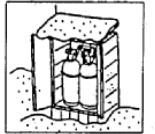
⚠ 落雪や落下物などにより損傷の恐れのある場所、また、長時間直射日光にさらされる場所に設置させる場合は収納庫などで適切に防護してください。



⊘ この製品は、圧力が異常上昇した際にガスを外に逃がすために安全弁が内蔵しています。火気から2m以上離れた屋外に設置してください。また、密閉場所には設置しないでください。

⚠ 屋内に設置する場合は、通風のよい場所に設置してください。

⊘ 調整器は地下埋設バルク貯槽のプロテクタ内に設置しないでください。水没により機能が損なわれる恐れがあります。



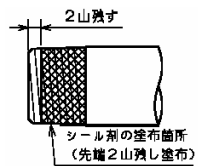
⚠ バルク供給設備でプロテクタの外に設置の場合は、必ず垂直設置で調整器の出口側が下方となるようにしてください。

⚠ 調整器の取付工事はL Pガス設備士自ら施工してください。

⊘ 火気に近い場所、炎や輻射熱を受ける場所には設置しないでください。

⊘ 調整器は、有害ガス（例：アンモニア・亜硫酸ガス等）の影響を受ける恐れのある場所には設置しないでください。

⚠ ネジ接続には、接続するネジの先端2山を残してガス用シールテープ（又はガス用不乾性シール剤塗布）を巻いてください。シール剤は管路中に侵入しないよう注意してください。



⚠ 配管用パイプレンチをスパナ代わりにして調整器側を締め付けないでください。



⚠ 調整器に通気口から雨水等の浸水により凍結することを防ぐため、適切に保護してください。

⚠ 調整器内部にドレンが溜まらないように、水平または出口側が下向きになるように設置し出口配管部にドレン抜きを設けてください。